

第 59 回 岐阜県学校保健研究大会を終えるにあたり

第 59 回岐阜県学校保健研究大会実行委員長

杉 下 総 吉

今回、第 59 回岐阜県学校保健研究大会を郡上市で開催する予定で、郡上市学校保健会と郡上市地域保健連絡会が一丸となって準備を進めてまいりましたが、残念なことに新型コロナウイルス感染症の感染拡大に危険性を考慮し、当日の開催を中止といたしました。

今回は、「生涯にわたって健康な生活を送ることができる子の育成 ～学校・家庭・地域との連携を図りながら～」のテーマに沿って、それぞれの地域保健連絡会から、大和地区からは「睡眠に着目した子どもの生活リズムについて」、高鷲地区からは「子どもが脳と体を自分で育てる生活づくり」、郡上東中校区からは「三師と学校・地域の連携で行う保健活動」の研究発表をしていただきました。どの発表も充実した中身の濃い内容であったと思います。

今回は研究大会という発表の場を持ち、県内の皆様との交流ができなかったことは誠に残念ではございましたが、このような形で実践をまとめることができたことは、私どもの今後の活動の大きな節目となると存じます。何かの形で、皆様の参考になれば幸いです。

今回の研究紀要の発刊にご尽力いただきました皆様に感謝申し上げ、子どもたちの未来に私たちの活動が少しでもつながりますよう祈念いたしましてご挨拶とさせていただきます。